

乳幼児予防接種スケジュール Ver 2

国立感染症研究所 感染症情報センター

- 注1) 本スケジュール案は、2012年現在、接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
- 注2) 接種に際しては次の決まりがあります。スケジュールを立てるときの参考にしてください。別の種類のワクチンを接種する場合は、以下のように接種することになっています。
「生ワクチンの接種後は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます。)」
「不活化ワクチン接種後は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます。)」

2012年4月1日改定

乳幼児予防接種スケジュール

乳幼児の予防接種スケジュール(例:**その1**)
 同時接種を希望するが、1回に受ける数は2種類以下を希望する場合
 (受診回数:インフルエンザを除いて**18回**または**19回**)

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGとポリオは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます) ● 注射の生ワクチン (BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます) ○ 注射の不活化ワクチン

制度	年齢 月齢 週齢	0歳																																																		
		0か月			1か月				2か月				3か月				4か月				5か月				6か月				7か月				8か月			9か月			10か月			11か月										
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47			
定期接種	DPT※																	○																																		
	BCG※※																																																			
	ポリオ※※																																																			
	MR (麻疹・風疹)																																																			
	日本脳炎																																																			
(任意接種)	ロタ* ウイルス																																																			
	B型肝炎																																																			
	水痘																																																			
	おたふくかぜ																																																			
(任意接種)	Hib(インフルエンザ菌b型)																																																			
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																																																			

毎年10～11月に2～4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3～4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

* ロタウイルスワクチンは
 初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、
 5価で始めた場合は「5価の3回接種」となります。

制度	年齢 月齢	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最年長組相当	接種回数			
		12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18～23か月					ワクチンの接種	接種回数		
定期接種	DPT※											○			DPT※	4回
	BCG※※														BCG※※	1回
	ポリオ※※														ポリオ※※	2回
	MR (麻疹・風疹)	●												●	MR (麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎										○	○	○		日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタ* ウイルス														ロタウイルス*	2回(1価)
	B型肝炎														(1価または5価)	3回(5価)
	水痘	●												●	B型肝炎	3回
	おたふくかぜ														水痘	2回※※※
(任意接種)	インフルエンザ	毎年10～11月に2～4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3～4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。											おたふくかぜ	2回※※※		
	Hib(インフルエンザ菌b型)														Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)
	PCV7 (小児用肺炎球菌)													PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)	

乳幼児予防接種スケジュール

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGとポリオは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案

● 生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)

● 不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)
 ○ 注射の不活化ワクチン

 乳幼児の予防接種スケジュール(例: **その2**)

 同時接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて**14回**)

制度	年齢	0歳																																																								
	月齢	0か月			1か月			2か月			3か月			4か月			5か月			6か月			7か月			8か月			9か月			10か月			11か月																							
	週齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47									
定期接種	DPT※													○																○																○												
	BCG※※																																																									
	ポリオ※※																																																									
	MR (麻疹・風疹)																																																									
	日本脳炎																																																									
(任意接種)	ロタ* ウイルス																																																									
	B型肝炎																																																									
	水痘																																																									
	おたふくかぜ																																																									
	インフルエンザ																																																									
緊急促進事業 (ワクチン接種)	Hib (インフルエンザ菌b型)																																																									
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																																																									

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

* ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、5価で始めた場合は「5価の3回接種」となります。

毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。

制度	年齢	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最年長組相当	接種回数																																			
	月齢	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18~23か月					ワクチンの接種	接種回数																																		
	週齢	0	1	2	3	4	5	6					7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
定期接種	DPT※																		○												DPT※	4回																
	BCG※※																																															
	ポリオ※※																																															
	MR (麻疹・風疹)																																															
	日本脳炎																																															
(任意接種)	ロタ* ウイルス																																															
	B型肝炎																																															
	水痘																																															
	おたふくかぜ																																															
	インフルエンザ																																															
緊急促進事業 (ワクチン接種)	Hib (インフルエンザ菌b型)																																															
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																																															

2~4週間隔
 2回目の接種からおおむね1年後

毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。

乳幼児予防接種スケジュール

お子様のスケジュールを書き込んで下さい。

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。	年 月 日	0歳																																																											
		0か月					1か月					2か月					3か月					4か月					5か月					6か月					7か月					8か月					9か月					10か月					11か月				
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47												
制度	年齢																																																												
	月齢																																																												
	週齢																																																												
定期接種	DPT※																																																												
	BCG※※																																																												
	ポリオ※※																																																												
	MR (麻疹・風疹)																																																												
	日本脳炎																																																												
(任意接種)	ロタ* ウイルス																																																												
	B型肝炎																																																												
	水痘																																																												
	おたふくかぜ																																																												
	インフルエンザ																																																												
緊急促進事業 (任意接種)	Hib (インフルエンザ菌b型)																																																												
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																																																												

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、お住まいの市区町村、保健所にお問い合わせ下さい
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ※※※※ 麻疹が流行している場合は、緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンの接種をする場合があります
生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます (例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

 定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に単抗原ワクチンを接種する場合があります

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けることと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

乳幼児に接種する主なワクチンの種類

生ワクチンの種類	不活化ワクチン・トキシソイドの種類
● BCG 注2)	■ DPT 注1)
● ポリオ 注1)注2)	■ (ジフテリア・百日咳・破傷風混合)
● MR 注1)	■ DT (ジフテリア・破傷風混合) 注1)
● 麻疹(はしか) 注1)	■ 日本脳炎 注1)
● 風疹 注1)	■ インフルエンザ 注1)
● 水痘 注1)	■ B型肝炎 注1)
● おたふくかぜ 注1)	■ Hib (インフルエンザ菌b型) 注1)
● ロタウイルス 注1)	■ PCV7 注1)
	■ (小児用肺炎球菌:7価結合型)

注1) 同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、それぞれのワクチンによって接種間隔が決まっています。決められた接種間隔で接種しましょう。
 注2) 集団接種で実施されている場合があるので、接種場所/接種時期については、お住まいの市区町村・保健所にお問い合わせ下さい。

* ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。	年 月	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最年長組相当
		12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18~23か月				
		制度	年齢									
	月齢											
定期接種	DPT※											
	BCG※※											
	ポリオ※※											
	MR (麻疹・風疹)											
	日本脳炎											
(任意接種)	ロタ* ウイルス											
	B型肝炎											
	水痘											
	おたふくかぜ											
	インフルエンザ											
緊急促進事業 (任意接種)	Hib (インフルエンザ菌b型)											
	PCV7 (小児用肺炎球菌)											

接種完了チェックリスト

ワクチンの接種	接種回数	ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい
DPT※	4回	
BCG※※	1回	
ポリオ※※	2回	
MR (麻疹・風疹)	2回	
日本脳炎	3回	
ロタウイルス*	2回(1価) 3回(5価)	
B型肝炎	3回	
水痘	2回※※※	
おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ	毎年2回	隣の表をお使い下さい→
Hib (インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	

インフルエンザ接種回数:毎年2回

接種回数	接種した年月日を書き込んで下さい
0歳	
1歳	
2歳	
3歳	
4歳	
5歳	
6歳	

乳幼児予防接種スケジュール

同時接種を希望するが、1回に受ける数は2種類以下を希望する場合
(受診回数：インフルエンザを除いて18回または19回)

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGとポリオは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ※※※※ 麻疹が流行している場合は、緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンの接種をする場合があります

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます
 (例：月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます
 (例：月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に単体抗原ワクチンを接種する場合は

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

乳幼児の予防接種スケジュール(例: **その1**)

同時接種を希望するが、1回に受ける数は2種類以下を希望する場合(受診回数：インフルエンザを除いて**18回**または**19回**)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数							
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					18~23	ワクチンの接種	接種回数					
定期接種	DPT※																												DPT※	4回	
	BCG※※																													BCG※※	1回
	ポリオ※※																													ポリオ※※	2回
	MR (麻疹・風疹)																												MR (麻疹・風疹)	2回	
任意接種	日本脳炎																												日本脳炎	3回	
	ロタ* ウイルス 1 5価																												ロタウイルス* (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎																												B型肝炎	3回	
	水痘																												水痘	2回※※	
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※	
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回	
任意接種	Hib(インフル エンザ菌b型)																											Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)		
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																												PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)	
	毎年10~11月に2~4週の interval で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																														

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用)

お子様のスケジュールを書き込んで下さい

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けてと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
 * ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい		0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト								
年	月	日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16					17	18~23	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○				
定期接種	DPT※																												DPT※	4回		
	BCG※※																													BCG※※	1回	
	ポリオ※※																													ポリオ※※	2回	
	MR (麻疹・風疹)																													MR (麻疹・風疹)	2回	
任意接種	日本脳炎																												日本脳炎	3回		
	ロタ* ウイルス 1 5価																												ロタウイルス* (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎																												B型肝炎	3回		
	水痘																												水痘	2回※※		
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※		
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回		
任意接種	Hib(インフル エンザ菌b型)																											Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)			
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																												PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)		

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい：毎年2回

DPT※	BCG※※	ポリオ※※	MR (麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎	水痘	おたふくかぜ	Hib (インフルエンザ菌b型)	PCV7 (小児用肺炎球菌)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
					ロタウイルス(5価)												

乳幼児予防接種スケジュール

同時接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて14回)

- ※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
- ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGとポリオは単独になっているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
- ※※※ 日本小児科学会推奨案
- ※※※※ 麻疹が流行している場合は、緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンの接種をする場合があります
- 生ワクチン** 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます
(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
- 不活化ワクチン** 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます
(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)
- 定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
- 任意接種として接種可能な期間
- 緊急避難的に単体抗原ワクチンを接種する場合はある
- 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
- ▲ 経口の生ワクチン
- 注射の不活化ワクチン

乳幼児の予防接種スケジュール(例:その2)
同時接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて14回)

制度	年齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数																												
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月					18~23か月	ワクチンの接種	接種回数																										
定期接種	DPT※																						○															DPT※	4回													
	BCG※※																																						BCG※※	1回												
	ポリオ※※																																						ポリオ※※	2回												
	MR (麻疹・風疹)																																						MR (麻疹・風疹)	2回												
	日本脳炎																																								日本脳炎	3回										
	任意接種	任意接種																																										任意接種								
任意接種	任意接種																																																任意接種			
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) **お子様のスケジュールを書き込んで下さい**

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けてと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
* ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、5価で始めた場合は「5価の3回接種」となります。

制度	年齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト																												
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月					18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○																									
定期接種	DPT※																																														DPT※	4回				
	BCG※※																																														BCG※※	1回				
	ポリオ※※																																														ポリオ※※	2回				
	MR (麻疹・風疹)																																														MR (麻疹・風疹)	2回				
	日本脳炎																																																日本脳炎	3回		
	任意接種	任意接種																																																任意接種		
任意接種	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	
	任意接種																																																		任意接種	

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

DPT※	BCG※※	ポリオ※※	MR (麻疹・風疹)	日本脳炎	任意接種 任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種	任意接種

乳幼児予防接種スケジュール

単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて29回または30回)

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGとポリオは単独になっているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ※※※※ 麻疹が流行している場合は、緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンの接種をする場合があります

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます
 (例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます
 (例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に単体抗原ワクチンを接種する場合は

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

乳幼児の予防接種スケジュール(例: **その3**)

単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて**29回**または**30回**)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 8歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数						
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					18~23	ワクチンの接種	接種回数				
定期接種	DPT※																												DPT※	4回
	BCG※※																												BCG※※	1回
	ポリオ※※																												ポリオ※※	2回
	MR (麻疹・風疹)																												MR (麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																												日本脳炎	3回
任意接種 (定期外接種)	ロタ* ウイルス																												ロタウイルス*	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎																												B型肝炎	3回
	水痘																												水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回
任意接種 (緊急避難接種)	Hib(インフルエンザ菌b型)																											Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)	
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																											PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)	

注) 本スケジュール案は、2012年現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けてと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
 * ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用)

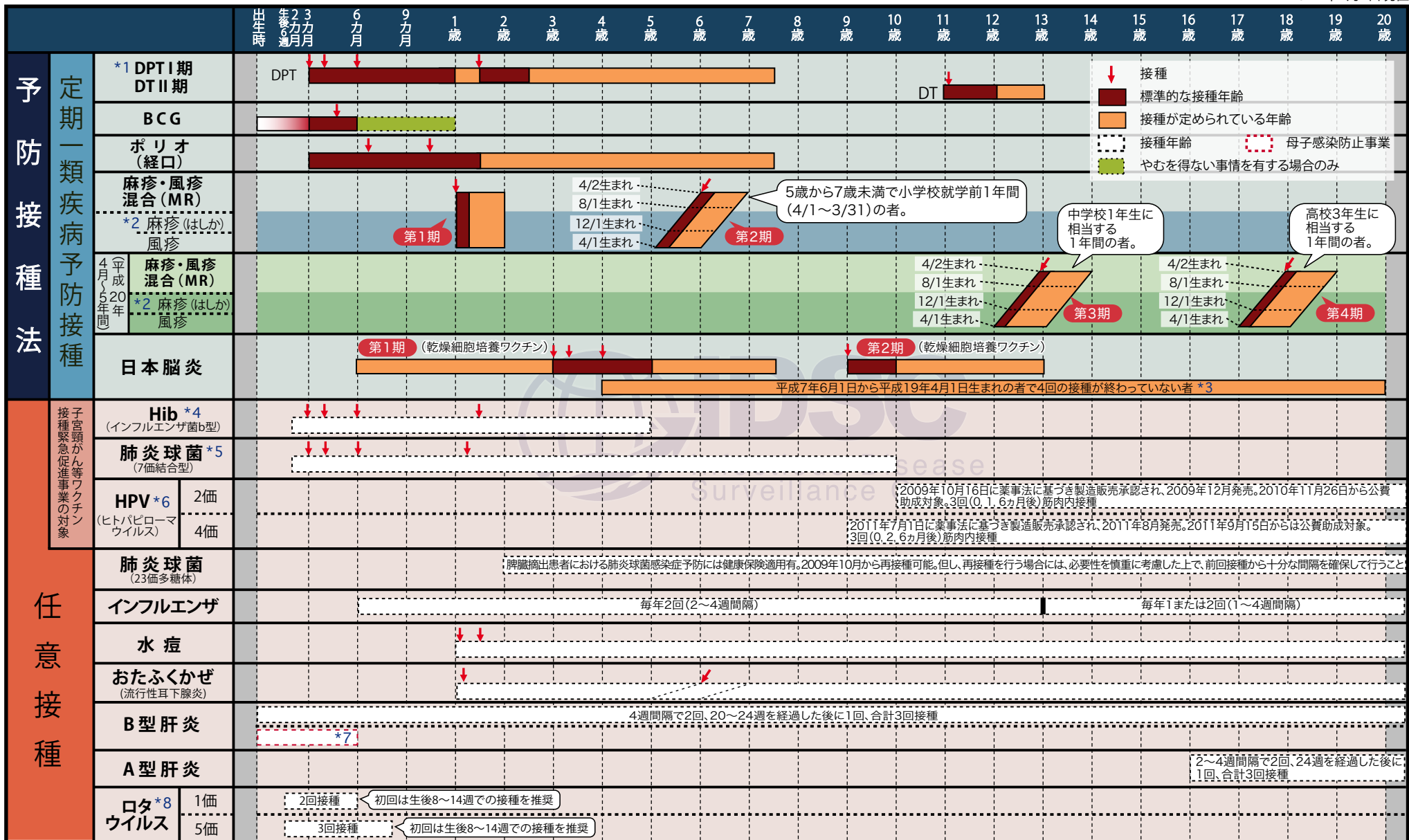
お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 8歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種完了チェックリスト							
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					18~23	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○				
定期接種	DPT※																												DPT※	4回	
	BCG※※																												BCG※※	1回	
	ポリオ※※																												ポリオ※※	2回	
	MR (麻疹・風疹)																												MR (麻疹・風疹)	2回	
	日本脳炎																												日本脳炎	3回	
任意接種 (定期外接種)	ロタ* ウイルス																												ロタウイルス*	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎																												B型肝炎	3回	
	水痘																												水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※	
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回	
任意接種 (緊急避難接種)	Hib(インフルエンザ菌b型)																											Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)		
	PCV7 (小児用肺炎球菌)																											PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)		

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

DPT※	BCG※※	ポリオ※※	MR (麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎	水痘	おたふくかぜ	Hib (インフルエンザ菌b型)	PCV7 (小児用肺炎球菌)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
					ロタウイルス(5価)												



*1 D:ジフテリア、P:百日咳、T:破傷風を表す。
 *2 原則としてMRワクチンを接種。なお、同じ期内で麻疹ワクチンまたは風疹ワクチンのいずれか一方を受けた者、あるいは特に単抗原ワクチンの接種を希望する者は単抗原ワクチンを接種。
 *3 第1期で受けそびれていた人も、この年齢で残りの回数を定期接種として受けられます。なお、平成24年度に8歳となる者及び9歳となる者への第1期初回接種、10歳になる者への第1期追加接種は積極的勧奨の対象となります。詳しくは、平成24年2月28日付厚生労働省健康局長・医薬食品局長通知「日本脳炎の定期の予防接種について」の一部改正(健発0228第2号、薬食発0228第1号)をご確認ください。
 *4 2008年12月19日から接種開始。生後2ヵ月以上5歳未満の間にある者に行うが、標準として生後2ヵ月以上7ヵ月未満で接種を開始すること。接種方法は、通常、4~8週間の間隔で3回皮下接種(医師が必要と認めた場合には3週間間隔で接種可能)。3回目の接種後おおむね1年の間隔をおいて、1回皮下接種。接種開始が生後7ヵ月以上12ヵ月未満の場合は、通常、4~8週間の間隔で2回皮下接種(医師が必要と認めた場合には3週間間隔で接種可能)。2回目の接種後おおむね1年の間隔をおいて、1回皮下接種。接種開始が1歳以上5歳未満の場合、通常、1回皮下接種。子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の対象。
 *5 2009年10月16日に薬事法に基づき製造販売承認され、2010年2月24日から国内での接種開始。生後2ヵ月以上7ヵ月未満で開始し、27日間以上の間隔で3回接種。追加免疫は通常、生後12~15ヵ月に1回接種の合計4回接種。接種もれ者には、次のようなスケジュールで接種。生後7ヵ月以上12ヵ月未満の場合: 27日以上の間隔で2回接種したのち、60日間以上あけて追加接種を1歳以降に1回接種。1歳: 60日間以上の間隔で2回接種。2歳以上9歳以下: 1回接種。子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の対象。
 *6 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の対象。左記事業の対象年齢は、13歳になる年度から16歳になる年度の者(あるいは12歳になる年度から15歳になる年度の者)
 *7 妊娠中に検査を行い、HBs抗原陽性(HBe抗原陽性、陰性の両方とも)の母親からの出生児は、出生後できるだけ早期及び、生後2ヵ月にHB免疫グロブリン(HBIG)を接種。ただし、HBe抗原陰性の母親から生まれた児の場合は2回目のHBIGを省略しても良い。更に生後2,3,5ヵ月にHBワクチンを接種する。生後6ヵ月後にHBs抗原及び抗体検査を行い必要に応じて任意の追加接種を行う(健康保険適用)。
 *8 ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、5価で始めた場合は「5価の3回接種」となります。